

平成30年6月6日

開進三中だより

< 第3号 >

—◆たくましい人◆考える人◆心豊かな人◆助け合う人— 練馬区立開進第三中学校

「本気の先に本当の楽しさがある」

校長 岩尾 幸市

体育祭や修学旅行など大きな行事を経験し生徒は大きく成長しています。特に、リーダー学年である3年生は、体育祭、修学旅行、部活動の大会が続き大変であったと思います。しかし、3年生一人一人が1・2年生へ模範となる姿を示してくれました。

体育祭の成果は、学級の仲間と励まし合いながら一人一人が本気で取り組むことができたことです。本気で取り組み自分がどれだけ変化したかに気がつくとき、その喜びはとても大きく自信ともなります。たとえ結果が良くなくても、心に達成感が生まれると自分が取り組んできたことは良かったと思えます。本気で取り組んだ感動体験は、学校生活にも良い影響を与え次の目標に進むことができます。

本校の修学旅行は、ここしばらく「京都・奈良」に出向いています。学校ではできない体験をしたり、日本の古くからの建造物に触れ日本文化への関心を高めるなど、毎年充実した内容で実施してきました。本年度はそれにプラスして座禅の体験も取り入れました。座禅は誰でも知っていると思います。実際にやってみたことがあるかと聞かれると、案外少ないのではないのでしょうか。私も初めての体験でした。静かな環境の中で、ひたすら姿勢や呼吸に意識を集中させていくと、不思議と静かな気持ちになることができました。

修学旅行の最も大切な目標は、「日々学んできたことを十分に生かせるかどうか」です。責任感、協調性、周囲への気遣い、公共心などを発揮する場として取り組みました。自分の責任を果たし、皆と協力し絆を強めることができました。一人一人の生徒が自覚をもって行動したからこそ「本当の楽しさ」を実感することができたと思います。

3年生は、本校の最高学年として本当に大きく成長したなと感心しました。今後の学習や進路、行事、どれも日々の小さな努力の積み重ねが結果となります。

一人一人の夢や希望が実現できるよう向上心をもって、学校生活を充実させていきましょう。

感動の体育祭!



5月19日(土)前日まで心配していた雨の影響もなく第68回体育祭が行われました。昨年度同様に早い時期の開催で練習時間の確保が難しい中、生徒たちは本番に向けて一生懸命に練習に取り組んできました。今年度のスローガン



は「開三炎天下の乱」。生徒たちはどの競技においても最後の最後まであきらめることなく全力で取り組み、熱い熱い戦いを繰り広げていました。また競技だけではなく、全校生徒の気持ちのそろった入場行進やラジオ体操、そして係活動も積極的に行い、生徒たちが主体的に取り組む感動的な体育祭を作りました。当日は来賓はじめ地域、保護者のたくさんの方々にご来校いただき、ご声援いただき本当にありがとうございました。



昨年度、創立70周年記念行事の記念品としてテント25張りを買って頂きました。見学席等に使用させて頂きました。

生徒たちは快適な環境の中で体育祭に参加することができました。ありがとうございました。



3年生 修学旅行



5月27日(日)~29日(火)まで3年生は修学旅行に出かけました。体育祭の1週間後という厳しい日程の中、心配していた雨に降られることもなく充実した修学旅行になりました。

1日目は新幹線で京都へ。昼食後、近鉄特急で奈良に向かいました。奈良公園周辺から京都の宿舎まで班行動、夜は漆器の絵付けの体験をしました。2日目は京都を班行動、

どの班も遅れることなく宿舎に戻りました。夜は建仁寺で座禅体験を行いました。3日目はタクシー班行動のあと、新幹線に乗り無事東京に帰ってきました。

3日間を通し、時間を守り協力して行動する姿、1年生の時から積み重ねてきた班行動がきちんとできたことに、3年生のすばらしさを感じました。また大きな事故やけがもなく無事に帰って来られたことが何よりでした。

